

尾原ダム

ダム湖のまわりでは、水辺の利活用が始まっています

尾原ダムは、ダム湖にボートのコースを常設し、いつでも公式試合ができる環境を整える他、周辺道路でのサイクリング、展望広場、イベントができる広場など、水辺の利活用を考えて整備されました。

ダム湖の周辺は、地域のお祭りである「尾原ダム・さくらおろち湖祭り」が開催されたり、近くに道の駅がオープンしたりと、地域内外の人々が訪れて楽しめる空間となりました。



尾原ダム・さくらおろち湖祭りのようす



道の駅 おろちの里



サイクリングコース



(社)日本ボート協会公認のボートコース

大橋川沿川には、地区毎に治水対策協議会が設置されています。この治水対策協議会の皆さんが尾原ダムの見学をされました。

大橋川沿川の治水対策協議会のみなさん



操作室でコンピューター制御見学



ダム本体の内部に入って見学中



大橋川コミュニティセンター

【休館日】土日祝祭日・年末年始 【開館時間】9:30~16:00 【駐車場】なし
〒690-0887 松江市殿町383番地
TEL(0852)28-3621 FAX(0852)28-3623

E-mail : info@comisen.jp
ホームページ: http://www.comisen.jp/



*大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が一体となって管理・運営をしています。

大橋川改修 工事を進めています

2011.12
Vol.34

刊行/大橋川コミュニティセンター



大橋川通信

大橋川改修情報紙

大橋川改修工事スタート

国土交通省中国地方整備局は、治水、利水、環境の観点から今後概ね20年間の取り組みを定めた「斐伊川水系河川整備計画」を平成22年9月に策定しました。

斐伊川水系河川整備計画では、斐伊川水系全体で治水安全度を向上させるため「尾原ダム・志津見ダム」「斐伊川放水路」「大橋川改修、穴道湖・中海湖岸堤整備」を一体的に整備する計画となっています。

上流の志津見ダムは平成23年6月に完成し、尾原ダムは平成23年度中の完成を目指し試験湛水中、斐伊川放水路は平成24年度末の完成を目指して工事を進めています。

併せて、穴道湖・中海の湖岸堤の整備、大橋川の工事着手と、斐伊川水系の治水安全度向上に向け、一步ずつ前進しています。

大橋川改修工事は、斐伊川水系河川整備計画に示す20年間の整備手順に従って、沿川住民の方々と協議を重ねながら事業を進めるとともに、工事にあたっては、付近を航行する船舶などの安全対策や、環境や景観への配慮について、各種会議で意見交換や情報共有を図りながら進めています。

現在、追子地区に大型の工事用台船を進入させるため堆積した土砂を掘削し航路を造る工事を実施しており、年明けからは追子地区の築堤工事に着手します。

ダムと放水路が完成しても「必要な大橋川改修」中面参照 ▶▶▶▶▶
◀◀◀◀◀ 裏面参照 尾原ダム周辺の利用状況をご紹介します

斐伊川水系河川整備計画に基づいて進めている流域全体の治水・・・現在の進捗状況をご紹介します。

志津見ダム

平成23年6月完成

試験湛水(たんすい)を終えて、完成しました。



尾原ダム

平成23年度中の完成を目指し試験湛水中

ダム本体の工事は完了し、試験湛水を行っています。



豆知識

試験湛水(たんすい)

ダム湖の水を満水になるまで貯め、ダムの安全性を確認する試験です。

本来、ダムは洪水時に水を貯留するための施設ですので、梅雨や台風期等、急激な水位上昇の発生する時期をさけて、冬期の雨量が少ない時期におこなっています。

大橋川改修

平成18年豪雨で被害のあった箇所から優先的に順次堤防整備実施中

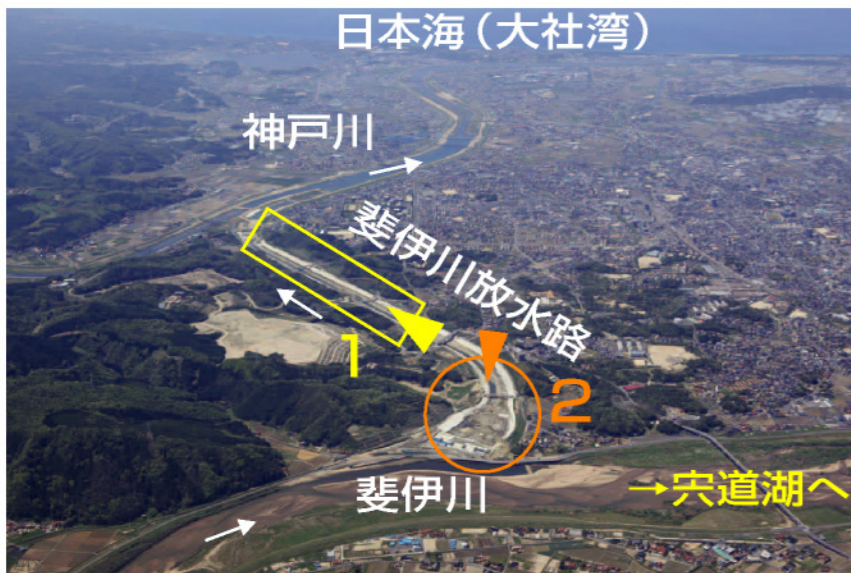


平成18年7月豪雨の被害が大きかった追子地区の工事にとりかかり、いよいよ大橋川改修工事がスタートしました。

今後は、斐伊川水系河川整備計画で示した概ね20年間の整備スケジュールに沿って、地域の方々との協議を重ねながら進めていきます。

斐伊川放水路

平成24年度末の完成を目指し工事中



分流堰や残る工事を進めています



ダムと放水路が完成しても 大橋川を改修しないと洪水は防げません

松江市内には、低い土地が多く、昭和47年と同様の雨が降った場合、大橋川改修を行わないと宍道湖の水位上昇により浸水が発生します。

- ◆ 松江駅、国道9号や主要道路の冠水により、公共交通機関が運休、経済活動も麻痺
- ◆ 通行止め規制により、通行可能道路では大渋滞
- ◆ 浸水により松江市が南北に分断され、行政機関・高齢者福祉関連施設や病院等へのアクセス困難
- ◆ 浸水区域では、徒歩による避難が困難となり孤立化
- ◆ 中心市街地浸水により、旅行・宿泊キャンセル等が相次ぐ風評被害のおそれ



▲ 平成18年7月豪雨でも交通機関が運休、ホテルの浸水、通行止め・大渋滞が発生。

中海湖岸堤

近年の高潮で浸水した地域から順次堤防整備実施中

松江市本庄地区



中海湖岸堤の整備に併せ、市が防災道路を新たに整備し、火災時の緊急車両の進入を円滑にするなど、地域の安全度を向上しています。

